

2月17日 病院長交渉報告2

働き方改革の観点から重要な事項と認識し、外来受付終了時間の見直しを検討!!

外来受付終了時間の見直し

熊本病院のホームページに掲載されている外来診療時間は8時30分～17時15分となっています。組合は、看護外来に勤務する看護師の勤務時間は8時～16時45分であり時間外労働が前提である状況を指摘し改善を求めました。

総務課長は「看護師の勤務終了時間は16時45分だが、受付時間は17時15分となっている。これは、働き方改革の観点からも重要な事項だと認識した。他病院を参考にしながら今後検討する。一方で患者サービスのことを考慮すると、診療の予約が先まで入っているので明日からいきなりという訳にはいかない。患者サービスの低下がないように慎重に検討していくことになる」と回答し、病院長は「これについては3月末の任期中に病院の会議にかけ、できれば制度だけでもつくって4月から運用できるようにしたい」と明言しました。

本荘地区駐車場周辺の街灯を増設するなど防犯対策を強化すること

経理課副課長は「本荘北地区については、現在環境整備が施工中で、正門より東側の産業道路沿いに関しては街灯が設置されていない。進捗に合わせて設置していく予定だ。令和3年度中にはすべての整備が完了する。中地区、南地区に関しては、施設部が2021年度中に整備をする予定になっている。今後、計画をすることになっているので、要望などがあるならばこちらに教えていただき、計画に反映させたいと考えている」と説明しました。

環境整備についてご要望がありましたら組合事務所へお寄せください。

無期転換職員の申請状況

総務課長 「2020年度は確定していないところもあるので、後日まとめて情報提供したい」

大学院生の診療の有無

総務課長 「報道を受けて2月4日付けで病院から各診療科宛に適正な雇用、労務管理についてきちんとルールを再認識して雇用手続きをするよう通達を出している」

病院事業場過半数代表者選挙投票率低下について

使用者は、2020年11月に行なった過半数代表者選挙で病院事業場の投票方法を紙媒体からWebに変更しました。この変更により組合は投票率が過半数に達するのかが問題視していると述べましたが、病院側からは大丈夫だとの回答でした。しかし、組合が予想していた通り今回の投票率は2019年度から22.3%低下しました。組合は、労働基準法など法令上過半数の信任を得た方が真の労働者の代表となると説明し、人事労務担当理事もそのように発言されていると説明しました。総務課長は「Web投票に変更したにも関わらず、投票率は確かに下がってしまった。大学本部でも問題意識をもっており、今後の取り組みを検討することになっている」と述べました。組合からは、システム的な特殊事情が病院にあることは理解しているが、今回の結果を踏まえ、投票方法や周知等についてきちんと検討するよう求めました。

リハビリテーション部の交替制勤務導入について

2021年4月1日から導入されるリハビリテーション部の交替制勤務について改めて説明を受けました。

総務課長 「導入に際して、事務の方からも丁寧に説明して運用するようお願いに出向いた。実際に同意書を提出していただいている。同意されたスタッフの人数で可能な範囲で導入予定であると聞いている」

組合から「同意書を提出すれば今後日曜日の勤務もありえるか」の質問に対し病院長は「可能性はあると思う。ただし、現場の理解が必要であり、必要であれば人員増も検討しなければならない。そこは現場の状況を見据えながらになる。私の病院長の任期は1ヶ月ちよつとなので、事務の方から次期病院長に引き継ぐようお願いする」と述べました。


病院長から退任のご挨拶

交渉の最後に2020年度をもって退任される谷原病院長が組合に対し謝辞を述べられましたのでご紹介いたします。

「2020年度というのは、病院長として最後の年度になった。前回の病院長の時と合わせると5年間お世話になった。2020年にはいり、新型コロナウイルス感染症で国全体が緊迫した状況となった。その中で、さまざまな医療機関に本院から人を派遣し、あるいは今年になって新しくコロナ患者様を受け入れる方向に舵を切っていく中で本当に教職員の方々にご協力をいただき感謝している。その一方で、全国の大学病院や医療機関で共通する現状だが、コロナの影響で患者数、手術件数、稼働率の減により病院の収支が歪な形になってしまっている。その状況の中で教職員の皆様には非常に緊張感、危機感をもって業務にあたっていたただき本当に感謝している。病院長としては、支部長を代表とした組合の皆様と意見交換、情報交換をすることによって少しでも働きやすい熊本大学病院になってもらえたらいいなと自分なりに努力してきた。しかし、病院長が一人で言っても動かない部分、規則上、制限がある部分というのもある。今後も積極的に病院執行部と組合の皆様の話し合いの中で職場環境の改善に一步でも二歩でも前に進めるようご指導をお願いしたい。一番大事なのは、組合の方もそこは同意してくださると思うが、働きやすい労働環境は、安全安心な医療を提供できる状況をつくるとともに、長期的に雇用を確保することだと思う。2024年の働き方改革で病院のあり方や関連病院との地域医療の構築のしかたが大きく変わった時に、大学病院がどのように影響がフィードバックされてくるのかがある。そこについては、病院執行部と組合が連携をよくして良い大学病院となるよう今後ともよろしく願います。5年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました」

3月末に退職を迎えられる方は、至急ご連絡ください!

組合では退職される方に加入歴に応じて、退職記念品をお渡ししています。記念品の準備には時間を要しますので、2020年度末をもって退職される方は、至急組合事務所までお知らせください。

組合ニュース	No. 12	熊本大学教職員組合医学部支部	
	2021. 3. 5	内線 5858 メール m-kumiai@union.kumamoto-u.ac.jp	